

論文作成要領

本要領は、研究者が AIRS 昆虫学研究誌に掲載する学術論文を作成する際に必要となる基本的なスタイルと留意すべき考え方を示したものである。

1 全体的なスタイル

- ・和文・欧文原稿ともに、MS Word (doc, docx) 等またはリッチテキスト (rtf) 形式で作成する
- ・主な構成は、標題、著者名、著者所属あるいは住所、英文抄録(Abstract)、英文キーワード(Key words)、本文とする。英文抄録は原則 250 単語以内とする。英文キーワードはアルファベット順に配列し、英単語 5 語程度とする。このときインターネットなどでの検索上の実効性にも配慮のうえ、標題と重複しない語を選ぶことが望ましい
- ・責任著者(corresponding author)は著者が複数の場合は 1 名とし、原則メールアドレスを掲載する
- ・日本語の句読点には「。」「,」「:」「;」「・」を用いる
- ・動植物の属以下の学名は斜字体で表記する。生物和名には初出時のみ学名を併記し、和名がない場合は学名を用いる。命名者名と公表年は分類学の論文等で論文の内容上必要があれば付すことが望ましい
- ・文字フォントは、日本語は MS 明朝、英文・数字は Times New Roman とする
- ・英単語間、カンマ、ピリオド、半角文字及び記号の後は半角空けとする
- ・ラテン文字由来の et al., etc., e. g.等は斜体(et al., etc., e. g.)とする
- ・範囲を表す場合は、エンダッシュ(–)を用い、ハイフン(-)は用いない。引用文献のページ範囲もエンダッシュを使用する
- ・本文の和文中で他論文や著作を引用する場合は、(Yokochi, 2012), (長谷川・齋藤, 2015), (Yokochi & Saito, 2020) あるいは Yokochi (2012), Yokochi & Saito (2020), 久保田 (2020) などとする。著者が 3 人以上の場合は (Saito et al., 2019), 齋藤ら (2019) のように示す。人名が和文表記の場合は全角コンマ、半角空け、英語表記の場合は Howarth, 1973 のように半角コンマ、半角空けとする

2 引用文献

- ・引用文献は、本文で直接引用したものだけを記載し、下記の形式で著者名のアルファベット順、著者年代順に配列する。欧文で記述された論文において和文文献を引用する際は、タイトルを英語で示し文献末に(In Japanese)と記述する。和文論文における和文文献の引用時は原文で可とするが、できる限り英文タイトルを併記する
- ・ドイツ語、フランス語などの文献はその言語で記す。ロシア語、中国語などの論文は英語で記し、文献末に、(In Chinese)など并表示する
- ・著者の英語名は Yokochi T, Kimura Y & Saito K, 2009. というように略して記す。著者が 3 名以上いる場合はカンマで送り、最後の 2 名を&で繋ぐ。日本人著者の名前については省略しない。姓または名が漢字一文字の場合、全角スペースを入れる
- ・著者が複数名いる場合は省略せず、全員の名前を記述する
- ・雑誌名、書名等は略さずに記し、誌名は引用論文の発表時のものとする
- ・雑誌は著者名、発表年、論文名、雑誌名、巻数または号数、ページの順で示す。雑誌名は斜体とし、巻数はボールド(太字)とする
- ・書籍は著者名、発表年、タイトル、出版社、出版社の所在都市名を示す。タイトルは斜体とする。総ページ数は不要。プレート番号等の記述については任意
- ・ウェブサイトの引用は、著者名、タイトル名、URL、最終アクセス日を記述する。なお、著者名が不明の場合は省略することができる。

【凡例】

①雑誌の場合

斉藤光太郎・斉藤太増光, 2003. 南ベトナム産イナズマチョウ属 (タテハチョウ科) の1新亜種の記載. [Saito K & Saito T, 2003. Description of a new subspecies of *Euthalia whiteheadi* (Nymphalidae) from Vietnam.] *Butterflies* (38): 49–51.

Henning GA & Williams MC, 2010. Taxonomic notes on the afrotropical taxa of the tribe Acraeini Boisduval, 1833 (Lepidoptera: Nymphalidae: Heliconiinae). *Metamorphosis* **21** (1): 2–38.

②書籍の場合

D'Abrera B, 1994. *Butterflies of the Neotropical region. Part VI. Riodinidae*. Lansdowne Editions, Melbourne.

永盛俊行・永盛拓行・芝田 翼・黒田 哲・石黒 誠, 2016. 完本 北海道蝶類図鑑. 北海道大学出版会, 札幌. [Nagamori T, Nagamori T, Shibata T, Kuroda S & Ishiguro M, 2016. *The Complete Guide to Butterflies of Hokkaido*. Hokkaido University Press, Sapporo.]

③ウェブサイトの場合

Robinson GS, Ackery PR, Kitching IJ, Beccaloni GW & Hernández LM, HOSTS—A Database of the World's Lepidopteran Hostplants. Available from: <http://www.nhm.ac.uk/hosts> (accessed April 2019)

米倉浩司・梶田 忠, BG Plants 和名—学名インデックス(YList). Available from: <http://ylist.info> [Yonekura K & Kajita T, BG Plants Japanese name—Scientific name Index (YList)] (accessed March 2023)

3 図表の取り扱い

- ・使用した図表は論文中において必ず引用する
- ・画像ファイルは原則として JPEG ファイル形式で, できるだけ圧縮をかけず, 電子メールやインターネットのファイル転送サービスを利用するか, 編集委員会の承認を受けた後に USB メモリーや CD 等のメディアに記録して送付する。1 枚の画像が 500 KB から 3MB くらいのファイルサイズになるのが妥当
- ・複数の図を示す場合は Figs. 1–4 などと記述する
- ・送付する際, 画像のファイル名と Fig. No. を関連させるなどして, 編集担当が画像配置する際, 参照できるようにする
- ・図表はデジタルファイルでの取り扱いとし, 手描きの図やプリントアウトした画像等の原図の送付は原則受け付けない。ただし, 編集委員長が許可を受けた場合はその限りではない
- ・表は MS-Excel などで作成し, 表外上部に表の説明をつけ, 下部に脚注をつける。送付時は, 1 つの sheet に 1 表のみを配置する
- ・図表の説明は原則英文とし, 原稿の末尾に記述する。その際, 関係する Fig. No. や Table No. も明記する

4 その他

- ・投稿の際は, AIRS ホームページの「お問い合わせ・投稿」フォームに必要事項を入力し, 送信する。
- ・論文作成のための作業を円滑に行うため, PDF ファイル等で原稿全体のレイアウトや図表の割付概要がわかるファイルを別途作成の上, 投稿時に送付することが望ましい
- ・主要言語は英文または和文とする。ただし, 編集委員長が許可した場合はこの限りではない。英文以外で投稿する際は, 編集委員会の指示に基づき, 論文の内容理解のための英文を併記する
- ・和文以外の論文については, 編集委員会の指示に基づき和文摘要を作成する

- ・手書き原稿は受け付けない。投稿原稿等のファイルを DVD-ROM や大容量記憶媒体に記録して郵送する場合は、事前に編集委員会の承認を得る
- ・著者校正は、原則として初校のみとする。著者は校正ファイルを受け取った後、原則 5 日以内に返送する
- ・本誌は和文・英文の併用掲載のため、両言語での原稿提出が望ましいが、それが困難な場合は編集委員会と協議することができる

2026 年 6 月 4 日 制定